

News Release

2004年5月18日

< 報道資料 >

東北パイオニア株式会社
広報部

ドイツ・AVL ピアブルグ社製高性能ショット（瞬時）流量計測装置の販売を開始
～ アジアでの独占販売権を獲得～

東北パイオニア株式会社（本社：山形県天童市 取締役社長：山田昭一）のFA事業部（FA：ファクトリーオートメーション）は、世界最大手の流量計測装置メーカーAVL・PIERBURG社（本社：ドイツ・ノイス市 社長：Dr. Cristian Beidl）<以後AVL ピアブルグと呼称>が開発しました世界初の高性能ショット（瞬時）流量計測装置「PLU-131HP-STS」を今年夏より販売開始します。

流量計測装置及びショット（瞬時）流量計測装置とは、自動車のエンジン部分に燃料を供給する「インジェクター（電子燃料噴射装置）」から噴射される燃料の量を計測し、その性能の調整・検査に使用するものです。この計測装置は主に、インジェクターの生産現場や、研究開発部門で使用されています。AVL ピアブルグ社は流量計測装置市場において世界トップにあり、世界の自動車メーカーの多くは、インジェクター製造装置の流量計測には同社の「PLU-131」を使用しており、事実上の業界標準となっています。同社の装置は測定範囲が広く、短時間で正確な測定が可能といった点で他社を大きくリードしています。弊社FA事業部では、02年にAVL ピアブルグ社製流量計測装置「PLU-131」「PLU-131HP」のアジア地区で唯一の代理店契約を締結し、既納入先からは非常に高い評価を得ています。

この度AVL ピアブルグ社が開発しましたショット（瞬時）流量計測装置「PLU-131HP-STS」は、従来の流量計測装置が数秒間に複数ショットを噴射させ、その平均値で計測値を出していたのに対し、世界初となる1ショット（瞬時）の噴射量の計測を可能としました。この高い性能は品質の安定した高性能インジェクターを生産する現場ラインや、インジェクターの性能の向上を目的とする研究開発部門で高いニーズが見込まれます。弊社FA事業部では、20年間培った生産設備に関する豊富な技術・経験を生かし、この新ショット流量計測装置を今年夏より販売を開始し、更に今後は、この装置を組み込んだオーダーメイドのFAシステムをAVL ピアブルグ社と共同で研究開発して参ります。

今回の販売は、AVL ピアブルグ社が考える「世界シェアの拡大」、「日本市場でのシェア拡大」及び「日本市場のニーズの把握」といった目的と、弊社FA事業部の「日本・アジア圏でのシェア拡大」及び「研究開発分野への参入」という目的が合致したことによります。FA事業部では、従来の事業に加え流量計測装置及びショット流量計測装置を用いて、お客様のより高度なニーズに合わせたオーダーメイドのFAシステムを提案して参ります。

尚、本装置については、本年5月末にドイツ・シュツットガルト市で開催される展示会「TESTING EXPO 2004 Europe」で、AVL社・AVL ピアブルグ社と弊社FA事業部3社で共同出展いたします。

AVL PIERBURG 社 概要

- ・ 所在地 ドイツ・ノイス市
- ・ 設立年月日 1976 年
- ・ 資本金 44 万ユーロ (2004 年)
- ・ 株主構成 AVL 社 100%
- ・ 事業内容 流量計の開発・製造・販売
エンジンテスター開発・製造・販売
ガス分析器の開発・製造・販売
- ・ 社長 Dr. Cristian Beidl
- ・ 従業員数 225 名 (2004 年)



ショット計測装置単体 (左上下) ショット計測装置を組み込んだシステム (右)

<この件に関するお問合せ>

東北パイオニア広報部 長澤 英和 TEL : 023-654-9198 FAX : 023-654-9526

ブラップジャパン 新井 匡 TEL : 03-3486-6868 FAX : 03-3486-7502